

第6回 環境保全、情報発信WGの開催結果	
日 時	平成28年6月23日(木) 14:00~16:00
場 所	京都府南丹広域振興局(亀岡総合庁舎)3階 第3・4会議室
出席者	<p>NPO法人 プロジェクト保津川 代表理事 原田禎夫 グループ長 保津川遊船企業組合 エコ・グリーン対策委員長 森田孝義 西つつじヶ丘自治会 会長 串崎哲史 (欠席1名)</p> <p>亀岡市 秘書広報課 垣見課長 " 環境政策課 齊藤環境保全係長 " 桂川・道路整備課 澤田副課長、湯浅主査 京都府南丹土木事務所 企画調整室 寺田室長、山田主事 (事務局) 京都府南丹土木事務所 河川砂防室 木下室長、谷口副室長、中主査 株式会社キクチコンサルタント 金山、笹野 (順不同、敬称略)</p>
内 容 (次第)	1) 開 会 2) 議 事 ○サイン計画 ○その他 3) 閉 会
結 果	<p>○本WGでのサインの対象は、歩行者、自転車とし、その目的を明確にしたうえでサインの種類や統一感(形、デザイン、高さ、巾、長さ、色、文字フォント、文字高、図柄、材料、材質)のルール設定について、次回議論を深めていく。</p> <p>決定事項</p> <p>○不在となっていた副グループ長については、NPO法人亀岡子育てネットワークの田中理事長に就任して頂くことになった。</p> <p>○サイン計画の対象は歩行者、自転車とする。</p> <p>○サイン計画の範囲は、保津川かわまちづくり対象区域に加え、JR亀岡駅、馬堀駅、トロッコ亀岡駅も含めるものとする。</p> <p>○サインの形状、素材、色調など統一したデザインとする。</p>

<海外の事例紹介>

- ・セントラルパークは黄緑色、テキサスの BBQ パーティーを開催している近所の公園では赤色と青色、シティーバンクがスポンサーになっている別の近所の公園では、銀行のコーポレートカラーの青色で統一されているなど、色彩をエリアごとに区分することによってエリアの違いや活動内容の異なるエリアだということが視覚的にすぐ分かる。
- ・色の統一は、サインだけでなく施設の中もバナーやパンフレット、お土産を入れる紙袋まで全てについて行われている。
- ・サインは簡単な言葉で説明がされており、写真が効果的に使われている。
- ・プラスチックは劣化する。金属にエッチングしてあるものは時間が経過しても綺麗なままであり、それを木の枠に囲むだけで周りの景観に溶け込む。
- ・海外の公園ではスマホと連携したものは当然のようにある。スマホを使ったものでは、観光客に多言語で地図や生き物図鑑などを提供できる。つまり現場で与えられる情報と、もう少し踏み込んだ情報など、ここまではサインがやるというような役割分担がなされている。
- ・セントラルパークの 75%の寄付で賄われている。このようなこともしっかり伝えていくことが重要である。

<主な意見>

【サインの配置について】

- ・全体の案内図を水が浸からない要所に置けば、全体を見渡せて目的地の位置や方向が分かるので、高水敷に誘導サインなどは基本的に要らないと思う。
- ・設置場所については、川の中はやめた方が良くはないか。せっかく造ったものがすぐに流されてしまう。
- ・河川区域内の誘導サインとかは流される前提でつくる。流されてゴミになるプラスチック等は使わず、自然素材でお願いしたい。道標みたいな感じではどうか。
- ・ルールづくりを先にしないとサイン計画ができないのではないか。
- ・具体的にどこに配置するのかということではなく、今の時点ではサインのルールづくりに集中した方が良くはないか。

【サインの統一について】

- ・かわまちエリアに入ったときに他との違いを感じられたら良いと思う。サインのベース色を全域で統一するかエリア毎に区分する。各エリアで担当しているワーキングに何色が良いか決めてもらうのはどうか。
- ・川は命を落とすこともあるので、景観に馴染んでしまうと注意喚起にならない。注意・規制サインについては、危ないことを示すように目立つサインの方が良いと思う。

- 全エリア統一デザインの方が良いと思う。サインの上にわかりやすい絵（ピクトグラム）があつてその下に説明があるような統一された形式を決める。例えば枠は緑色でとって文字を入れるとかそういうことをして頂いたら良いと思う。
- 例えば、かわまち全体のイメージカラーを緑とした場合、各利用ゾーンの色を決めて、緑と利用ゾーンの色2種類でエリア毎の統一をしてはどうか。
- 案内サインで赤を辿っていけばバーベキューのエリアに行けるなど。利用目的で色分けする。
- 状況によって統一性を持たず視点が変わってくるのではないか。例えば、大きさ、高さ、形、色、フォント、文字の大きさ、図を付けるとか、サインの目的によっても異なる。

【その他】

- 絶対造らないといけないサインは何なのか？上流にダムがあるから放流のサイレンに関する看板などがあるのか？
- BBQをあちこちでやっている。BBQの出来る場所と禁止の場所を決めないといけない。
- 保津橋より下流左岸側の高水敷整備を進めており、平成29年度に整備完了を目指している。橋から下流200mぐらい真砂土グラウンドになっている。近々の課題として水端ワーキングでも何が出来て何が出来ないのかを示しておく必要があるということ話し合っており、サインを1つ2つ設置したいと考えている。
- 森の京都についても今回のサインに入れ込みたいと考えている。
- レンタサイクルに対するサインは歩行者と同じ扱いで良いと思う。
- 自転車が入ってはいけない場所を示す必要はあると思う。その場所がどこかということについては各ワーキングで話し合っ決めてもらう。

